

(資料4-3)

国有林における都道府県別ナラ枯れ被害量（被害材積）の推移

(単位：千 m^3)

区分 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	対前年度比
東北森林管理局	3.4	3.1	3.7	5.2	6.9	132%
青森県	—	—	—	0.1	1.0	1233%
岩手県	0.0	0.0	0.3	1.6	2.5	157%
宮城県	1.1	1.4	1.5	1.1	1.9	166%
秋田県	0.5	1.3	1.6	1.9	1.0	50%
山形県	1.7	0.4	0.2	0.5	0.5	108%
関東森林管理局	0.6	0.8	2.0	1.3	1.8	144%
福島県	0.2	0.6	1.7	0.8	1.4	178%
群馬県	0.0	—	—	—	0.0	皆増
新潟県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2500%
静岡県	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	89%
中部森林管理局	0.6	0.2	0.1	0.0	0.0	400%
富山県	0.0	—	—	—	—	—
長野県	0.1	0.0	0.0	—	0.0	皆増
岐阜県	0.0	0.1	—	0.0	—	皆減
愛知県	0.5	0.1	0.1	—	—	—
近畿中国森林管理局	1.3	2.0	2.8	3.1	2.4	77%
福井県	0.0	0.0	—	—	—	—
三重県	0.0	0.0	0.1	0.3	0.1	42%
滋賀県	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	23%
京都府	0.2	0.2	0.1	0.4	0.0	9%
大阪府	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	43%
兵庫県	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2	64%
奈良県	0.1	0.2	0.4	0.7	0.4	62%
和歌山県	0.0	0.0	—	—	—	—
鳥取県	0.2	0.6	1.6	1.2	1.5	124%
島根県	0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	83%
岡山県	0.0	0.0	—	—	0.1	皆増
広島県	0.2	0.3	0.1	0.2	0.1	31%
四国森林管理局	—	—	0.0	0.0	—	皆減
高知県	—	—	0.0	0.0	—	皆減
九州森林管理局	0.4	0.4	10.1	3.9	0.1	2%
宮崎県	0.2	0.1	3.0	0.6	0.0	8%
鹿児島県	0.2	0.2	7.1	3.3	0.0	1%
合計	6.3	6.4	18.7	13.5	11.2	83%

- 1 森林管理局からの報告による。
- 2 都道府県ごとに小数点以下第二位を四捨五入した。
- 3 四捨五入により合計と一致しない場合がある。
- 4 官行造林地を含む。
- 5 被害の発生していないものを「—」、50 m^3 未満の被害が発生しているものを「0.0」としている。